

子育てQ&A「11月 9日(木) 2歳児学級」

【子育てQ&A】

Q：なかなかオムツがとれない。(2歳7ヶ月)

A：トイレットトレーニング、焦ってはダメです。ママの気持ちが子どもにはよく伝わります。まずはトイレに足を運ぶことから始めてみましょう。おしっこが出なくても、朝起きたときやお風呂、寝る前など決まった時間にトイレに誘ってみましょう。最初は誘ったからと言ってすぐにトイレに行けるとは限りません。まずは声をかけることが重要で、トイレに興味を持ち始めたらトイトレスタートです。また、無理に連れて行くことはしません。根気よく声をかけましょう。

そして、子どもたちがトイレに行きたくない理由は様々です。遊びを中断するのがイヤな子、便座に座るのが怖い子など。誘うタイミングやトイレの環境を整えるのも効果的です。(好きなキャラクターの絵を貼る、便座に座った時に足がつくように踏み台を用意する)

ゴールが見えずママとしては気持ちが焦りますね。でもオムツは必ずとれます。バンビーニにも幼児用トイレが設置されています。環境の違うトイレは効果的ですし、トイレを使用しているお友だちの姿を見るのも良い刺激になると思います。ぜひご利用ください。そして、トイレが成功した時はたくさん褒めてくださいね。子どもたちの自信につながります。一度できても次にできるとは限らないのもトイトレです。できなくても当たり前、できたらラッキー！！という気持ちで取り組みましょう。

Q：言葉、イヤイヤ期の対応。(2歳9ヶ月)

A：言葉については2歳半を過ぎていれば2語文が出てきたり、やり取りのある言葉や会話ができるようになってくる頃ですね。発音については口の動きが関係してきます。食べ物をよく噛む、フーフーと息でろうそくの火を消すような動き、ペロペロと舌で舐めるような動きを日常から取り入れると口の周りの刺激になり口の発達につながります。会話については名前を呼べば振り向く、こちらの話していることを理解しているというのも大切です。言葉がどんどん増えてくる頃なので、お子さんの話していることに大人が少し付け加えながら会話を親子で楽しめるといいですね。

イヤイヤ期については3歳を前に自己主張がどんどん強くなってきますね。自分の気持ちを言葉でうまく伝えられない、自分の思うように行動できないという思いから癇癪を起すこともあると思います。大変な時期ですが、ゆったりした気持ちで受け止めてあげてくださいね。どうしても機嫌が直らない時などはしばらくそっとしておくのもよいと思います。